

平成27年度 特別養護老人ホーム経営セミナー 開催要領

—特養の地域における拠点施設としての可能性について—

1. 開催趣旨

平成27年度介護報酬改定では、特別養護老人ホームは基本報酬において大幅なマイナス改定となったことに加えて、「新規入所者を原則要介護3以上に限定」、「一定以上の所得のある利用者の自己負担2割に引き上げ」、「施設利用者の食費・居住費を補填する補給給付に資産要件を追加」など、経営を取り巻く環境は大変厳しいものとなりつつあり、処遇改善や看取り、体制の強化やコスト管理など一層の経営努力が求められています。

こうしたなか地域包括ケアシステムにおいては、「医療」、「介護」、「保健・予防」の分野について一定の進捗はあるものの、「住まい」、「生活支援」分野についてはまだまだ遅れており、地域のケアを支える拠点施設として特別養護老人ホームはこれまで以上に大きな役割が期待されます。

そこで今回のセミナーでは、特別養護老人ホームを取り巻く政策的な動向について認識を深めるとともに、介護報酬改定への対応や求められる役割など、実践事例等を交え、今後の施設経営に資する有益な情報を提供したいと考えています。

2. 主催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日程 【東京】平成27年11月27日（金）
【大阪】平成27年12月4日（金）

4. 会場 【東京】新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルL B階）
※東京メトロ「霞ヶ関駅」「虎ノ門駅」より徒歩
【大阪】毎日新聞ビル「オーバルホール」（大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階）
※JR大阪駅（桜橋口）、地下鉄西梅田駅より徒歩

5. 定員及び受講対象者 【東京・大阪とも】各200名程度
特別養護老人ホームを運営する法人役員、施設長、事務長など施設経営に携わる方

6. 受講料 1名 8,000円（消費税込み）

7. 受講申込受付開始日時 平成27年9月28日（月）午前10時より

※ お申込みは先着順にて受付を行い、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

なお、お申込みいただいた時点で定員に達している場合は、お電話にてご連絡申し上げます。

※ 受付開始以前に送信された「受講申込書」等は、受理いたしかねますのでご注意ください。

8. 受講申込方法 インターネットまたはFAXにてお申込みください。

【インターネットの場合】機構ホームページから申込フォームに必要事項を入力いただき、送信してください。

（トップページ → 新着情報・お知らせ → 特別養護老人ホーム経営セミナー）

※インターネットでのお申込みの場合、登録されたメールアドレスに、「受講票」が送信されます。

当日は、必ずこの「受講票」を印刷のうえ、ご来場ください。「受講票」が届かない場合はご連絡ください。

【FAXの場合】別添「受講申込書」に必要事項を記入いただき、下記FAX番号に送信してください。

受付FAX番号：03-3438-0371

※FAXでのお申込みに関し、確認後「受講ハガキ」を送付いたします。「受講ハガキ」が届かない場合はご連絡ください。

9. その他

- ・受講料は、当日会場受付で現金にてお支払いください。（釣り銭のないようお願いいたします。）
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・都合により、講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

セミナーに関するお問い合わせはこちらまで

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム

TEL：03-3438-9932 FAX：03-3438-0371

当機構の事業運営につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの内容をご検討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

特別養護老人ホーム経営セミナー

—特養の地域における拠点施設としての可能性について—

平成27年度介護報酬改定では、特別養護老人ホームは基本報酬において大幅なマイナス改定となったことに加えて、「新規入所者を原則要介護3以上に限定」、「一定以上の所得のある利用者の自己負担2割に引き上げ」、「施設利用者の食費・居住費を補填する補足給付に資産要件を追加」など、経営を取り巻く環境は大変厳しいものとなりつつあり、処遇改善や看取り、体制の強化やコスト管理など一層の経営努力が求められています。

こうしたなか地域包括ケアシステムにおいては、「医療」、「介護」、「保健・予防」の分野について一定の進捗はあるものの、「住まい」、「生活支援」分野についてはまだまだ遅れており、地域のケアを支える拠点施設として特別養護老人ホームはこれまで以上に大きな役割が期待されます。

そこで今回のセミナーでは、特別養護老人ホームを取り巻く政策的な動向について認識を深めるとともに、介護報酬改定への対応や求められる役割など、実践事例等を交え、今後の施設経営に資する有益な情報を提供したいと考えています。

【東京会場】平成27年11月27日（金）

全社協「灘尾ホール」東京都千代田区霞が関3-3-2

（東京外町「霞ヶ関駅」より徒歩8分、「虎ノ門駅」より徒歩5分）

【大阪会場】平成27年12月4日（金）

毎日新聞ビル「オーバルホール」大阪府大阪市北区梅田3-4-5

（毎日新聞ビル地下1階 JR「大阪駅」桜橋口から徒歩8分、地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩10分）

【共通】9:30～10:00 受付

10:00～10:10 オリエンテーション・開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構

【東京会場】

10:10～11:20 「介護報酬改定の方向性と特別養護老人ホームに求められる役割について（仮題）」

<講師> 厚生労働省 老健局

11:20～11:30 「福祉貸付事業の概要について（仮題）」

<説明者> 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部

12:30～13:50 「介護報酬改定の影響と看取り等について（仮題）」

<講師> 社会福祉法人 登別千寿会 特別養護老人ホーム緑風園 理事・総合施設長 菊地 雅洋 氏

【大阪会場】

10:10～11:30 「介護報酬改定の影響と看取り等について（仮題）」

<講師> 社会福祉法人 登別千寿会 特別養護老人ホーム緑風園 理事・総合施設長 菊地 雅洋 氏

11:30～11:40 「福祉貸付事業の概要について（仮題）」

<説明者> 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部

12:40～13:50 「介護報酬改定の方向性と特別養護老人ホームに求められる役割について（仮題）」

<講師> 厚生労働省 老健局

【共通】14:00～14:30 「特別養護老人ホームの経営状況とWAMアンケートからみた

介護報酬改定の影響について（仮題）」

<説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループリサーチチーム

14:40～16:00 「社会からの期待にこたえる社会福祉法人になるために

～地域公益活動・財務規律・情報開示への戦略的取組み～（仮題）」

<説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター

リサーチグループ グループリーダー 千葉 正展

※講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください

●受講料：1名8,000円（消費税込）※当日受付にてお支払ください。（釣銭のないようにお願いいたします。）
（受講料に昼食代は含みません。宿泊施設や交通手段などは御自身で御準備ください。）

●お申し込み方法：インターネットまたはFAXにてお申込みください。先着順にて受付いたします。

【インターネット】機構ホームページから申込みフォームに必要事項を入力いただき、送信してください。

※登録されたメールアドレスに、受講票が送信されます。

【FAX】受講申込書に必要事項をご記入の上、送信してください。※受付後1～2週間で受講ハガキを郵送致します。



〒105-8486 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル9階

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター セミナーチーム

TEL: 03-3438-9932 FAX: 03-3438-0371

※当機構ホームページ（<http://hp.wam.go.jp/>）でもセミナーをご案内しております。



特別養護老人ホーム経営セミナー日程表

—特養の地域における拠点施設としての可能性について—

【主 催】独立行政法人福祉医療機構

【開 催 日】平成 27 年 11 月 27 日（金）

【東京会場】全社協・灘尾ホール（東京都千代田区霞が関）

平成 27 年度介護報酬改定では、特別養護老人ホームは基本報酬において大幅なマイナス改定となったことに加えて、「新規入所者を原則要介護 3 以上に限定」、「一定以上の所得のある利用者の自己負担 2 割に引き上げ」、「施設利用者の食費・居住費を補填する補足給付に資産要件を追加」など、経営を取り巻く環境は大変厳しいものとなりつつあり、処遇改善や看取り、体制の強化やコスト管理など一層の経営努力が求められています。

こうしたなか地域包括ケアシステムにおいては、「医療」、「介護」、「保健・予防」の分野について一定の進捗はあるものの、「住まい」、「生活支援」分野についてはまだまだ遅れており、地域のケアを支える拠点施設として特別養護老人ホームはこれまで以上に大きな役割が期待されます。

そこで今回のセミナーでは、特別養護老人ホームを取り巻く政策的な動向について認識を深めるとともに、介護報酬改定への対応や求められる役割など、実践事例等を交え、今後の施設経営に資する有益な情報を提供したいと考えています。

09:30~10:00	受 付 (30分)
10:00~10:10 (10分)	オリエンテーション 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:10~11:20 (70分)	「介護報酬改定の方向性と特別養護老人ホームに求められる役割について(仮題)」 〈講師〉 厚生労働省 老健局
11:20~11:30 (10分)	「福祉貸付事業の概要について(仮題)」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:30~12:30	休 憩 (60分)
12:30~13:50 (80分)	「介護報酬改定の影響と看取り等について(仮題)」 〈講師〉 社会福祉法人 登別千寿会 特別養護老人ホーム緑風園 理事・総合施設長 菊地 雅洋 氏
13:50~14:00	休 憩 (10分)
14:00~14:30 (30分)	「特別養護老人ホームの経営状況とWAMアンケートからみた介護報酬改定の影響について(仮題)」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ リサーチチーム 関 悠希
14:30~14:40	休 憩 (10分)
14:40~16:00 (80分)	「社会からの期待にこたえる社会福祉法人になるために～地域公益活動・財務規律・情報開示への戦略的取組み～(仮題)」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ グループリーダー 千葉 正展

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



特別養護老人ホーム経営セミナー日程表

－特養の地域における拠点施設としての可能性について－

【主催】独立行政法人福祉医療機構

【開催日】平成27年12月4日（金）

【大阪会場】毎日新聞ビル・オーバルホール（大阪市北区梅田）

平成27年度介護報酬改定では、特別養護老人ホームは基本報酬において大幅なマイナス改定となったことに加えて、「新規入所者を原則要介護3以上に限定」、「一定以上の所得のある利用者の自己負担2割に引き上げ」、「施設利用者の食費・居住費を補填する補足給付に資産要件を追加」など、経営を取り巻く環境は大変厳しいものとなりつつあり、処遇改善や看取り、体制の強化やコスト管理など一層の経営努力が求められています。

こうしたなか地域包括ケアシステムにおいては、「医療」、「介護」、「保健・予防」の分野について一定の進捗はあるものの、「住まい」、「生活支援」分野についてはまだまだ遅れており、地域のケアを支える拠点施設として特別養護老人ホームはこれまで以上に大きな役割が期待されます。

そこで今回のセミナーでは、特別養護老人ホームを取り巻く政策的な動向について認識を深めるとともに、介護報酬改定への対応や求められる役割など、実践事例等を交え、今後の施設経営に資する有益な情報を提供したいと考えています。

09:30～10:00	受付（30分）
10:00～10:10 （10分）	オリエンテーション 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:10～11:30 （80分）	「介護報酬改定の影響と看取り等について（仮題）」 〈講師〉 社会福祉法人 登別千寿会 特別養護老人ホーム緑風園 理事・総合施設長 菊地 雅洋 氏
11:30～11:40 （10分）	「福祉貸付事業の概要について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:40～12:40	休憩（60分）
12:40～13:50 （70分）	「介護報酬改定の方向性と特別養護老人ホームに求められる役割について（仮題）」 〈講師〉 厚生労働省 老健局
13:50～14:00	休憩（10分）
14:00～14:30 （30分）	「特別養護老人ホームの経営状況とWAMアンケートからみた介護報酬改定の影響について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ リサーチチーム 関 悠希
14:30～14:40	休憩（10分）
14:40～16:00 （80分）	「社会からの期待にこたえる社会福祉法人になるために～地域公益活動・財務規律・情報開示への戦略的取組み～（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ グループリーダー 千葉 正展

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

